



通学・通勤時間帯での 交通事故防止!!!

3月を迎え、いよいよ春を実感する時期となりました。

暖かくなると活動的になり、路上の歩行者は増えるので、それだけでも車両の運転手は交通事故を起こす可能性が高くなります。

そして4月からは新一年生の登下校が始まります。

通勤時に小学校の通学路付近や中学校、高校の近くを車、自転車で通る方もいると思いますので、次の事に注意をし、安全運転に心掛けましょう。



車両の運転手は「車両はすぐ止まらない」を再認識

- ・ 通学路を通過する時は子供の飛び出しの可能性も考え、速度を抑えること
- ・ 交差点や横断歩道手前では、人や自転車がいないかをしっかり目視確認すること
- ・ 時間に余裕をもって出勤すること

自転車利用者は「自転車は軽車両」を再認識

- ・ 信号無視や一時不停止、携帯電話の使用は違反であること
- ・ 自転車安全利用五則を守ること

